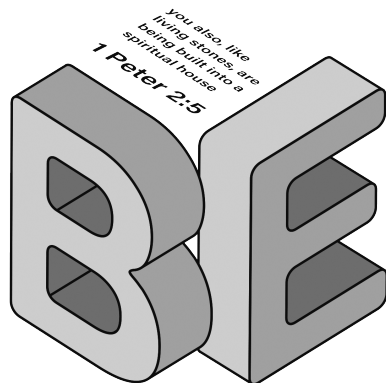


YOUTH MANNA



あなたがた自身も生ける石として霊の家に築き上げられ、神に喜ばれる霊のいけにえをイエス・キリストを通して献げる、聖なる祭司となります。
ペテロの手紙第一 2章42節

2025/4/21(月)

ルカ 24:13-35

●二人の弟子が登場する。彼らが復活したイエス様にお会いしてもイエス様だと気付かなかったのはなぜだを書いてある？

●二人の弟子は、イエス様をどのような方と認識していただろう。19節を読んでみよう。彼らは救い主だと信じていただろうか？

●27節を読もう。イエス様が彼らに説き明かされたことは？聖書にはつまり何が書いてある？

●彼らの目が開かれた時、どんな変化が起こった？イエス様をもっと知ることができるように祈ろう！

2025/4/22(火)

ルカ 24:36-53

●復活されたイエス様に会った弟子たちはどんな反応をしたかな？

●イエス様が弟子たちに教えたことは何だろう。44-47節を読もう。旧約聖書に書かれていることはどんなことだとイエス様は教えているかな？

●イエス様は弟子たちに「証人となります」と語られました。そして49節で聖霊が送られることを約束しているね。私たちがイエス様を証していくために、聖霊を求めて祈ろう。そして今もイエス様が私たちを祝福して送り出してくださっていることを受け取って、遣わされた場所へ出ていこう！

2025/4/23(水)

レビ 20章

●「モレク」とは異教の神の名前だよ。モレクを拜んでいた人々は自分の子どもをいけにえにささげることでしていたんだ。カナン之地には他にも偶像礼拝の文化や習慣がたくさんあった。偶像礼拝から自分を守るために、どんなことを気をつけるべきだろう？

●9節からは、両親との関係や性的なことに関して罪を犯さないようにと命じられているね。神様が禁じていることは、他の国では普通に行われているものもあった。私たちの周りではどうだろう？周りに流されないようにするにはどうしたら良いと思う？26節を読んで、自分が神様のものであることについて考えてみよう！

2025/4/24(木)

レビ 21章

●祭司たちは髪の毛などはどうしなきゃいけなかったかな？5節

●身に欠陥のあるものはどうしなきゃいけなかったかな？18節

●この箇所は、祭司や大祭司の身体的条件、聖さなどが語られている箇所だね。祭司は神にささげ物を献げたり、神の前に出て民をとりなしをするため聖くなきゃいけなかったんだ。祭司たちは死を悲しんじゃいけないし、大祭司は両親の死も悲しんじゃいけないんだ。今はイエス様が来てくれて厳しくないけど、礼拝や教会は働きをささげる人たちでなりたっているよ。今日は働きささげる人や自分が良い働きをできるように祈ろう！

2025/4/25(金)

レビ 22:1-16

●アロンの子らに対してのみことばだね。アロンの子らはどんな役割を果たしていたかな？21:1

●3vを読もう。祭司職であった彼らには、神様はどんな命令を出されたかな？汚れから遠ざかるって何に注意することだと思う？

●1ペテロ2:9には "あなたがたは選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神のものとされた民です。それは、あなたがたを闇の中から、ご自分の驚くべき光の中に召してくださった方の栄誉を、あなたがたが告げ知らせるためです。"ってあるよ。イエス様だけがきよめて下さる方だと知りつつ、きみ自身がきよさを求めて行くことって大事。きみはどんな面で必要を感じているかな？

2025/4/26(土)

レビ 22:17-33

神様へのささげものについて、どのようなものが必要かが記されているね。大事なものは神様に捧げるものは1番いいものでなくてはならない、ということだった。それは、まず神様が私たちに1番いいものを与えてくださっているからなんだ。ヨハネ3:16にもあるように、神様はひとり子であるイエス様を与えてくださったほどに私たちが愛してくださっている。

今はそのイエス様の十字架によって私たちはいけにえをささげることはないけど、その大きな愛に応えていこう！

具体的に礼拝や献金などどう自分は神様に捧げることができるかな？考えてみよう！

2025/4/27(日)

レビ 23:1-22

レビ記が書かれた時も、今も変わらず、私たちが守るべきこととして書かれていることに、「安息日」があります。神と共に休み、神を礼拝することを喜ぶ日です。

現代を生きる私たちは、毎日を忙しく過ごす中で、休みの日を過ごすことはあっても、安息を守ることを忘れていないでしょうか。

あなたにとって、安息日を守るということはどのようなことでしょうか。日曜日の今日、神様の前に静まって祈ろう。

そして、実際に立ち止まり、何かをするのをやめてみよう。